

平成 23 年度 第 147 回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成 23 年 9 月 27 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 15
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、岡本副学長、梶原副学長、木原副学長、堀口事務局長、伊藤外国語学部長、
吉田経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、龍国際環境工学部長、
漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、
古賀都市政策研究所長、八百学術情報総合センター長、田部井学生部長、二宮教務部長、
柳井入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、上江洲地域貢献室副室長、
廣渡評価室副室長

配布資料 1 ICT 整備検討会議 最終報告(案)
2 ICT 総合支援センター設置準備委員会規程(案)
3 平成 23 年度 前期学友会交渉申し入れに対する回答(案)
4 図書館整備計画を具体的に進める組織について
5 東日本大震災に伴う科目等履修生募集(平成23年度第2学期)について
6 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 ICT 整備検討会議最終報告について

* 資料1のとおり、ICT整備検討会議からの最終報告について提案。

- 第2期中期計画期間中のICT整備について、各部局の意見等も踏まえながら優先事項を整理し、2カ年単位の第1期から第3期で実施していく基本計画案をまとめた。なお、計画案の概算費用はあくまでも目安である。
また、計画案では、ICT整備を推進する組織として「ICT総合支援センター」を設置し、そのために設置準備委員会を立ち上げる必要があるとした。
- 平成 25 年度のカリキュラム改編に関係する「開講科目データベース」と「新履修登録システム」の供用開始はいつ頃か。
- 詳細なスケジュールは、「ICT 総合支援センター運営委員会」で詰めていくことになる。なお、新履修登録システムは、平成 25 年度から平成 26 年度の間を予定している。
- 開講科目データベースは、平成 25 年度のカリキュラム改編に間に合うよう整備するのか。
- 今年度から検討は進めており、平成 25 年 4 月の供用開始に向け努力したい。平成 25 年 4 月に間に合わなかった場合は、現行のデータベースで対応することになる。
- 現在、ひびきのの一部のシステムの維持管理を教員が主となって行っており、大変な負担がかかっている。ICT 総合支援センターの設置に際しては専門性の高い職員の配置も検討してもらいたい。
- 現在の学術情報総合センターと、新設する ICT 総合支援センターの役割分担を明確にしてもらいたい。
- 資料 1 の 2 ページにある「新図書館整備検討会議」は、今年度設置している「図書館整備検討委員会」とは別の組織なのか。
- 「図書館整備検討委員会」のことであり、資料を訂正する。
- 「ICT 総合支援センター」の名称は、学内に「総合」や「支援」の用語を使った組織名が多いこともあり、何をしたいのかが分かりにくい。今後も検討する余地はないのか。
- 当初案の「情報メディアセンター」の場合、「メディア」という用語はあまりにも大きな概念を含むため、使用は難しいと判断した。そこで、本学の ICT に関する事項について、教育・研究と事務部門を含む包括的な取組みを行う組織として、名称を「ICT 総合支援センター」とした。名称を決めなければ、今後、議論が進まないため、この名称としたい。
- 計画を第 1 期から第 3 期に分けた理由は、財政的な都合もあって、予算を一定の時期に集中的に投入することができないからである。本来であれば、第 2 期に予定されている「教育情報システムによる学習成果の測定」や「新履修登録システムの構築」は、平成 25 年度のカリキュラム改編に間に合

わせる必要があった。また、仮に第1期に前倒しできても、システム開発のための人的な措置の問題もあった。こうした課題を抱えながら、整備が進められるため、今後、様々な形でし寄せが来ることは念頭に入れておかなければならない。

- ICT総合支援センターを整備し、動かしていくことが、大学全体の教育研究活動を進めていく環境を整えることになる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第2号 ICT総合支援センター設置準備委員会の設置について

* 資料2のとおり、ICT総合支援センター設置準備委員会の設置について提案。

- 「ICT整備検討会議最終報告」において、ICT整備を推進する組織として「ICT総合支援センター」の必要性と同センターの機能等が示された。このため、現在の学術情報総合センターの図書館部門とICT部門とを発展的に切り離し、図書館部門との調整など「ICT総合支援センター」の設置準備を行うための「ICT総合支援センター設置準備委員会」を設置する。
- 設置準備委員会の委員が、ICT総合支援センターが立ち上がった際、同センターの運営委員会委員に移行する形が理想的だと考えている。
- 部局としては、設置準備委員会委員となることは了解している。運営委員会委員の選任にあたっては、あらためて部局と協議するようお願いする。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 平成23年度前期学友会交渉申し入れに対する回答(案)について

* 資料3のとおり、平成23年度前期学友会交渉申し入れの回答について提案。

- 各部局は回答案に対する修正意見があれば、10月13日（木）までに学生課へ提出してもらいたい。意見集約後、最終回答案を10月25日（火）の教育研究審議会で提案する。

【議長】10月25日の教育研究審議会で最終的にとりまとめることでよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 図書館整備検討委員会中間報告について、資料4のとおり報告があった。
- ② 東日本大震災に伴う科目等履修生募集（平成23年度第2学期）について、資料5のとおり報告があった。
- ③ 教員の海外出張について、資料6のとおり報告があった。
- ④ 次回の審議会を10月11日（火）に開催する予定である旨、報告があった。